

お知らせ

## 北見方面の交通事故概況（令和7年）

～発生件数・死者数が増加、負傷者数は減少となる～

北見方面本部交通課

## 1 交通事故の概要

- 交通事故による死者数は17人で、前年より9人増加した。
- 人身事故発生件数は226件（昨年219件）で、前年より7件増加した。
- 負傷者数は257人（昨年266人）で、前年より9人減少した。

## 【年別発生状況】

年	発生件数	うち死亡事故件数	死者数	傷者数
			年	年
令和3年	235	7	7	270
令和4年	206	6	6	248
令和5年	244	10	10	297
令和6年	219	7	8	266
令和7年	226	17	17	257

## 2 交通事故の主な特徴（17件17人中）

- 事故類型別：車両相互（正面衝突）が最も多い
 

車両相互（いすれも正面衝突）での死者が8人で最も多い。  
その他は、車両単独が6人、人対車が2人、自転車対車が1人であった。
- 道路別：国道、道道、市町村道、その他の道路でそれぞれ発生
 

国道で6人、道道で6人、市町村道で4人、その他の道路で1人がそれぞれ亡くなっている。
- 地形・道路形状別：非市街地のカーブが6人で最も多い
 

非市街地の直線での死者は5人となっている。  
市街地での死者は直線が5人、カーブが1人となっている。
- 発生時間別：10時から12時が最も多い
 

8時から18時に発生が多く、特に10時から12時に死者5人と集中している。
- 第1当事者違反別：安全運転義務違反が14人で最も多い
 

死亡事故17件中、第一当事者の交通違反は安全運転義務違反が14人と前年同様最多であった。  
安全運転義務違反の態様は、操作不適が6人、前方不注意が6人、その他が2人であった。
- 死者年齢層別：65歳以上の高齢者の死者が9人であった
 

高齢者のうち、75歳以上は7人であった。  
他は10歳代が1人、40歳代2人、50歳代5人であった。
- シートベルト非着用者：自動車（二輪車除く）乗車中の死者は3人
 

自動車（二輪車を除く）乗車中の死者11人中、シートベルト非着用者は3人であった。  
シートベルト非着用者3人のうち、2人はシートベルトを着用していれば助かった可能性が高い。
- 自転車及び二輪車乗車中の死者は4人
 

自転車乗車中の事故による死者は1人であった。（前年死者は0人）  
また、二輪車（バイク）乗車中の死者は3人であった。（前年死者は0人）
- 飲酒運転を伴う事故状況
 

飲酒運転を伴う交通死亡事故は2件（昨年比+2件）であった。